

[特集]

どんと来い，肺がん診療

それぞれの立場で患者を支えるために

企画：立石知也

[Chapter 1] 肺がん up to date：どんと来い，最新の診断と治療

切除不能肺がんの治療ラインの流れ

—「肺癌診療ガイドライン 2024 年版」を踏まえて

[Tea Break] TTF-1(-)肺がん

通常診療における遺伝子検査の進め方

—コンパニオン診断，がんゲノムプロファイリング検査

EGFR 遺伝子変異，ALK 融合遺伝子陽性非小細胞肺がんの治療選択

[Tea Break] EGFR エクソン 20 挿入変異

比較的まれな遺伝子異常の治療

肺がんにおけるがんゲノムプロファイリングの現状と展望

術前治療と pCR

術後放射線療法

[Tea Break] 微小残存病変(MRD)解析の今後

小細胞肺がんの治療

清家正博
桐生辰徳鹿毛秀宣
柳谷典子
高倉敏彰
安田浩之
善家義貴
堀之内秀仁
鈴木秀海
唐崎隆弘
峯岸裕司

[Chapter 2] 肺がん治療に伴う全身症状：どんと来い，他科症状・他科疾患

肺がん治療中に会う他科症状にはどのようなものがあるか

[呼吸器領域] 薬剤性肺炎①(抗がん薬)

[呼吸器領域] 薬剤性肺炎②(免疫チェックポイント阻害薬)

[脳神経領域] 頭痛，麻痺，認知機能低下

—肺がんに伴う中枢神経症状

[整形外科領域] 局所痛，しびれ

[耳鼻咽喉科領域] 嚥声，嚥下障害

[内分泌領域] 免疫チェックポイント阻害薬による薬剤性の内分泌機能障害

[皮膚科領域] 薬剤性皮膚障害

[循環器領域] がん薬物療法の心血管有害事象(CTR-CVT)

[消化器領域] 薬剤性大腸炎，薬剤性の下痢

[消化器領域] 薬剤性肝障害および肝炎

—免疫関連有害事象を中心に

[腎臓領域] 薬剤性腎障害

立石知也
青野純典
宿谷威仁三浦義治
角谷賢一朗
上羽瑠美
岩間信太郎
竹之内辰也
坂東泰子
浜本康夫丸木雄太
酒井 瞳

[Chapter 3] まれな肺がんの topics：どんと来い，希少がん

胸部 SMARCA4 欠損未分化腫瘍

肺カルチノイドの診断と治療

新野祐樹
川上正敬

[鼎談]

高度に専門化する肺がん診療にどんと構えるために

—チーム医療，共同意思決定，薬の選び方

立石知也・田中健介・池田 慧

After
NextVol.135 No.3 | 知っておきたい糖尿病診療の最前線
(企画：辻本哲郎)Vol.135 No.4 | ここまでできる！プライマリケア——領域別で考えるプライマリケア医と専門医の役割
(企画：編集委員会)Vol.135 No.5 | 内科医のための成人移行支援——神経系疾患を中心として
(企画：望月葉子，尾方克久)